学校番号	122

平成31年度　　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館　出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康・安全について理解する
・健康的な生活行動について理解する
・日常生活で直面する健康課題を知り、その解決方法を理解する
・健康や安全についての社会的な取り組みや個人での対応について理解する
・身近な健康問題について興味を持つ

２　学習の到達目標

・健康的な生活行動について理解する
・身近な健康問題に興味を持ち、その解決方法について考えられる
・健康や安全に対する社会的な取り組みを知り、個人的な対応と関連付けて実践できる
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ノート グループワークによる発表	定期考査 ワークシート ノート グループワークによる発表	定期考査 ワークシート ノート グループワークによる発表

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	現代社会と健康	健康の考え方と成り立ち 1.健康についてはさまざまな考え方がある 2.健康はさまざまな要因から成り立っている	○	○	○	a:「健康」とは何かについて資料を探したり、見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:「健康」について、理解したこと、自身の考えを基に課題を見つけたり、整理したり、説明することができる。 c:「健康」は様々な要因の影響を受けながら主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを説明したり、記述したりすることができる	ワークシート ノート グループワークによる発表 定期考査
		私たちの健康のすがた 1.わが国の健康水準は向上を続けてきた 2.健康問題は時代とともに変化する	○	○	○	a:健康水準の向上について健康指標を調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:健康水準向上の背景について考え、自身の考えを整理し、説明することができる。 c:健康水準や疾病構造の変化に伴って「健康のすがた」が変わってきていることを理解し、新たな健康課題について知る。	
		健康に関する意思決定・行動選択 1.適切な意思決定・行動選択は重要である 2.適切な意思決定・行動選択するために 3.健康にかかわる環境づくりが重要である	○	○	○	a:健康を保持増進する時の意思決定や行動選択に関連している要因を調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:個人、社会生活や事例などと比較したり分析したりする。また、筋道を立てて説明することができる。 c:適切な意思決定や行動選択を行う過程について理解し、個人の力だけでなく健康にかかわる環境づくりについて記述、説明することができる。	
		生活習慣とその予防 1.生活習慣と関連の深い病気を生活習慣病という 2.生活習慣病を予防しよう	○	○	○	a:日常の生活行動と生活習慣病について調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:生活習慣病の要因と自身の日常の生活行動を比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:生活習慣病の例をあげ、なぜ生活習慣病と呼ばれるのかを理解し、その予防法について記述、説明できる。	
		食事と健康 1.食事は健康の基礎である 2.健康的な食事をとろう	○	○	○	a:健康な生活を送る上での食事の意味について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:自身の食生活と健康的な食事について比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:健康的な食事について理解し、健康的な食事のポイントについて記述、説明することができる。また、自身の食生活を見直し、改善方法を考えることができる。	

		運動・休養と健康 1.適度な運動が健康をつくる 2.休養が疲労を回復し、活力をよみがえらせる	○	○	○	a:健康な生活を送る上での運動の意味について多様な運動の種類やその効果について調べ、まとめるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:運動が健康に及ぼす影響について調べたことを基に、自身の生活と比較･分析することができる。 c:健康づくりのための運動や休養の必要性について理解し、健康によい運動の行い方・休養の取り方を説明・記述することができる。	
2学期	現代社会と健康	喫煙と健康 1.喫煙は、健康に大きな影響をもたらす 2.喫煙を始めるとなかなかやめられなくなる 3.たばこ対策は全世界で進められている	○	○	○	a:「喫煙」による健康被害や、有害物質について調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:「喫煙」がもたらす健康被害について自身の生活や社会生活の事例を基に喫煙対策について分析することができる。 c:喫煙者やその周囲の人に起こる健康被害について理解し、日本や世界各国における喫煙対策について例を上げ、説明することができる。	ワークシート ノート グループワークの発表 定期考査
		飲酒と健康 1.アルコールは、脳や体に影響を及ぼす 2.長期間の過度の飲酒は多くの問題を引き起こす 3.さまざまな飲酒対策がおこなわれている	○	○	○	a:アルコールが脳や体にどのような影響を及ぼすか、またその健康影響について調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:飲酒による健康影響について設定された課題に対して自身の考えや課題解決策を導き出すことができる。 c:飲酒による短期的影響と長期的欲求について理解し、健康問題に対する個人や社会環境への対策の例を挙げるなどの説明及び記述ができる。	
		薬物乱用と健康 1.「1回だけ」でも薬物は人生を台なしにする 2.自分の周囲や社会にも薬物は悪影響をもたらす 3.薬物には多面的な対策が必要である	○	○	○	a:薬物乱用について資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:薬物乱用が個人及び周囲の人々、社会にも影響があることを知り、自身でできる薬物乱用への対策について考え、発表することができる。 c:薬物乱用が心身の健康や社会に与える影響について理解し、その防止に向けた個人や社会環境への対策について説明、記述することができる。	
		感染症とその予防 1.病原体が原因の病気を感染症という 2.問題となる感染症は変化してきている 3.感染症の予防は、社会と個人で取り組む	○	○	○	a:感染症について調べ、現在どのような感染症があるのか、また、流行しているのかを調べたり、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:感染症を予防し流行を防ぐためにはどのような対策が必要か、個人でできる対策、社会的な対策に分類して考えることができる。 c:感染症問題に関して例をあげて説明したり、感染症の予防対策について、個人でできる対策と社会的な対策について分類して、記述・説明できる。	

		性感染症・エイズとその予防 1.性感染症・エイズが若者の間で問題となっている 2.性感染症・エイズは予防できる	○	○	○	a:性感染症・エイズとその予防について課題の解決に向けての調べものや、意見交換・話合いなどの学習活動に取り組もうとする。 b:性感染症・エイズの現状を知り、感染拡大の理由やどのように予防するのかを考え、意見交換することができる c:性感染症・エイズとその予防には、社会的な対策を前提とした個人の取組が必要であることについて理解し、説明や記述することができる。	
		欲求と適応機制 1.欲求は成長とともに多様化する 2.欲求不満や葛藤をやわらげる心の働きがある	○	○	○	a:欲求・欲求不満・適応機制について心と体のつながりついて調べたり、自身の行動を振り返り記述するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:欲求の種類を理解し、欲求を分類したり、適応機制について自身の行動を振り返り、心と体がどのように作用しているか考えることができる。 c:人間の欲求の種類を理解し、欲求不満に対処するための適応機制の例をあげて説明、記述することができる。	
		心身の相関とストレス 1.心と体は一体となって働いている 2.ストレスは、心と体に影響を及ぼす	○	○	○	a:心身相関やストレスについて考え、心と体の関係性、ストレスについて調べたりする学習活動に取り組もうとする。 b:心と体の関連について考え、ストレスの原因について自身の考えを発表したり整理したりすることができる。 c:心と体の働きが相互に影響しあう関係やストレスの心理・社会的要因と物理的要因について説明・記述することができる。	
		心の健康のために 1.ストレスにはさまざまな対処法がある 2.自己実現は、心の健康につながる	○	○	○	a:ストレスへの対処について、調べたり、自身の実生活と置き換えて考えたりする学習活動に取り組もうとする。 b:ストレスに対するさまざまな対処法について調べ、どのようにストレスと関わっていくことが必要か、自身の生活を振り返って考えることができる。 c:ストレスへのさまざまな対処法の例をあげることができ、自己実現と心の健康の関係について考え、記述することができる。	
		交通事故の現状と要因 1.若者では自動車と二輪車の事故が多い 2.３つの要因がかかわって交通事故が起こる	○	○	○	a:交通事故の現状とその原因について資料を見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:交通事故の現状を踏まえ調べたことを基に課題を見つけたり、整理したりすることができる。 c:交通事故には、車両の特性や、当事者の意識や行動、周囲の環境が関連していることについて理解し、記述することができる。	

3学期	現代社会と健康	交通事故を防ぐために 1.運転者には資質と責任が必要である 2.安全な交通社会づくりが進められている	○	○	○	a:交通社会で必要な資質と責任や交通事故などによる傷害がない安全な社会づくりについて資料を調べたり、まとめたりする学習活動に取り組もうとする。 b:交通社会で必要な資質と責任や交通事故などによる傷害がない安全な社会づくりについて学習したことを個人および社会生活に関する事例と比較・分析するなどして、説明することができる。 c:事故を防止し、安全な社会づくりをするには自他の生命を尊重し、個人の心身状態や適切な行動や環境の整備が重要であることを理解し、記述することができる。	ワークシート ノート グループワークの発表 定期考査
		応急手当の意義とその基本 1.適切な応急手当は命を救い、痛みをやわらげる 2.応急手当の最初のポイントは確認と観察である	○	○	○	a:応急手当の必要性や意義について調べ、応急手当が必要な時にどのような行動が必要か考え、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:応急手当が必要な場面に遭遇した際、どのような行動をとるか考え、グループ等で発表し合うことができる。 c:応急手当の意義、重要性について理解し、傷病者を発見したときにどのように対応すべきかポイントをあげて、説明、記述することができる。	
		日常的な応急手当 1.けがに応急手当がある 2.熱中症には適切な手当が大切である	○	○	○	a:日常生活のどのような場面や状況で傷害等が発生するか調べたり、考えたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:日常生活で起こりうる傷害や熱中症などの疾病について学んだことを基に、どのような応急手当が必要か調べ、まとめたり、説明したりすることができる c:日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法を理解し、記述することができる。	
		心肺蘇生法の原理とおこない方 1.心肺蘇生法は原理にもとづいている 2.心肺蘇生法には適切な手順がある	○	○	○	a:心肺蘇生法の手順やAEDの使い方を実践したり、その注意点を考えるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:心肺蘇生法やAEDの実践や、他者が実施した手順や方法が正しいかを判断したり指摘し、互いに教え合い活動ができる。 c:胸骨圧迫、人工呼吸、AEDによる除細動の原理や心肺蘇生法の各手順のポイントを理解し、実践したり、記述することができる。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。

学校番号	122

平成31年度　　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館　出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康・安全について理解する
・健康的な生活行動について理解する
・日常生活で直面する健康課題を知り、その解決方法を理解する
・健康や安全についての社会的な取り組みや個人での対応について理解する
・身近な健康問題について興味を持つ

2　学習の到達目標

・健康的な生活行動について理解する
・身近な健康問題に興味を持ち、その解決方法について考えられる
・健康や安全に対する社会的な取り組みを知り、個人的な対応と関連付けて実践できる
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ノート グループワークによる発表	定期考査 ワークシート ノート グループワークによる発表	定期考査 ワークシート ノート グループワークによる発表

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	生涯を通じる健康	思春期と健康 1.思春期の体と健康 2.思春期の心と健康	○	○	○	a:思春期における体の変化、思春期における心と健康課題について、関心を持ち学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:思春期における体の変化、思春期における心と健康課題について、資料等で調べたことをもとに、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明している。 c:思春期における体の変化、思春期における心と健康課題について、基礎的な事項を理解している。	ワークシート ノート グループワークによる発表 定期考査
		性意識と性行動の選択 1.性意識の変化と異性の尊重 2.性に関する情報と性行動	○	○	○	a:性意識の男女差、性に関する情報が性行動の選択に影響をおよぼすことについて、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:。性意識の男女差、性に関する情報が性行動の選択に影響をおよぼすことについて学習したことを、個人および社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。 c:性意識の男女差、性に関する情報が性行動の選択に影響をおよぼすことについて、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	
		結婚生活と健康 1.心身の発達と結婚生活 2.結婚生活と家族の健康	○	○	○	a:心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について総合的に考え、判断し、それらを表している。 c:心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について、基礎的な事項を理解している。	
		妊娠・出産と健康 1.受精・妊娠・出産 2.妊娠・出産期の健康のために	○	○	○	a:妊娠・出産の過程における健康課題、妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:妊娠・出産の過程における健康課題、妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて学習したことを、個人および社会生活や事例などと比較したりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。 c:受精・妊娠・出産の過程における健康課題、妊娠・出産期における生活上の注意や周囲の支援、出産期に活用できる母子保健サービスについて理解し、説明することができる。	

		家族計画と人口妊娠中絶 1.家族計画の意義と避妊法 2.人口妊娠中絶	○	○	○	a:家族計画の意義と適切な避妊法、人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について、話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:家族計画の意義と適切な避妊法、人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について学習したことを、個人および社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどしている。また、附地道を立ててそれらを説明している。 c:家族計画の意義、コンドームやピルを使用した適切な避妊法、人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について、基礎的な事項を理解している。	
		加齢と健康 1.加齢にともなう心身の変化 2.中高年期を健やかに過ごすために	○	○	○	a:加齢にともなう心身の変化、中高年期を健やかに過ごすための個人でできる取り組みについて、話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:加齢にともなう心身の変化、中高年期を健やかに過ごすための個人でできる取り組みについて、資料等で調べたことをもとに、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明している。 c:加齢にともなう心身の変化、中高年期を健やかに過ごすための個人でできる取り組みについて、基礎的な事項を理解している。	
		高齢者のための社会的取り組み 1.高齢者の健康課題とその支援 2.すべての人が健康で安全に暮らすための取り組み	○	○	○	a:高齢者の健康課題とその社会的な支援、すべての人が健康で安全に暮らすための社会的取り組みについて、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:高齢者の健康課題とその社会的な支援、すべての人が健康で安全に暮らすための社会的取り組みについて、資料等で調べたことをもとに、課題を見つけたり、整理したりすることなどして、それらを説明している。 c:高齢者の健康課題とその社会的な支援、すべての人が健康で安全に暮らすための社会的取り組みについて、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	
		保健制度とその活用 1.保健行政の役割と健康づくり 2.保健サービスの活用	○	○	○	a:保健行政の役割、保健サービスや保健情報の活用について、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:保健行政の役割、保健サービスや保健情報の活用について、資料等で調べたことをもとに、課題を見つけたり、整理したりするなどしてそれらを説明している。 c:地域の保健所・保健センターなどの、保健行政の役割、保健サービスや保健情報の活用について、基礎的な事項を理解している。	

2学期	生涯を通じる健康・社会生活と健康	医療制度とその活用 1.医療制度と医療保険のしくみ 2.医療機関と医療サービスの活用	○	○	○	a:医療制度と医療保険のしくみ、医療機関の役割と医療サービスの活用について、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:医療制度と医療保険のしくみ、医療機関の役割と医療サービスの活用について知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。 c:医療制度と医療保険のしくみ、医療機関の役割と医療サービスの活用について、基礎的な事項を理解している。	ワークシート ノート グループワークによる発表 定期考査
		医薬品と健康 1.医薬品の種類と使い方 2.医薬品の安全性のための対策	○	○	○	a:医薬品の種類と正しい使用法、医薬品の安全性を守る取り組みについて、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:医薬品の種類と正しい使用法、医薬品の安全性を守る取り組みについて、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。 c:医薬品の種類と正しい使用法、医薬品の安全性を守る取り組みについて、基礎的な事項を理解している。	
		さまざまな保健活動や対策 1.健康づくりのための活動 2.民間機関の保健活動 3. 国際機関の保健活動	○	○	○	a:健康づくりのためのさまざまな活動、民間機関や国際機関などの保健活動について関心をもち、学習活動について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:。健康づくりのためのさまざまな活動、民間機関や国際機関などの保健活動について総合的に考え、判断し、それらを表している。 c:健康づくりのためのさまざまな活動、民間機関や国際機関などの保健活動について、基礎的な事項を理解している。	
		大気汚染と健康 1.大気汚染の原因と健康影響 2.大気にかかわる地球規模の問題	○	○	○	a:大気汚染の原因とその健康影響、大気にかかわる地球規模の環境問題について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:大気汚染の原因とその健康影響、大気にかかわる地球規模の環境問題について資料等で調べたことをもとに、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明している。 c:大気汚染の原因とその健康影響、大気にかかわる地球規模の環境問題について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	

		水質汚濁・土壌汚染と健康 1.水質汚濁とその健康影響 2.土壌汚染とその健康影響 3.大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり	○	○	○	a:水質汚濁の原因とその健康影響、土壌汚染の原因とその健康影響、大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわりについて、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:水質汚濁の原因とその健康影響、土壌汚染の原因とその健康影響、大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわりについて、資料等で調べたことをもとに、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明している。 c:水質汚濁の原因とその健康影響、土壌汚染の原因とその健康影響、大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわりについて、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	
		健康被害の防止と環境対策 1.環境汚染の防止とその対策 2.産業廃棄物の処理と健康	○	○	○	a:環境汚染の防ぐための取り組み、産業廃棄物の処理と健康問題について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:環境汚染の防ぐための取り組み、産業廃棄物の処理と健康問題について、学習したことを個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。 c:環境汚染の防ぐための取り組み、産業廃棄物の処理と健康問題について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	
		環境衛生活動のしくみと働き 1.ごみの処理 2.上下水道の整備とし尿の処理	○	○	○	a:ごみの処理の現状とその課題、上下水道の整備とし尿の処理について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:ごみの処理の現状とその課題、上下水道の整備とし尿の処理について資料等で調べたことをもとに、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明している。 c:ごみの処理の現状とその課題、上下水道の整備とし尿の処理について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	
		食品衛生活動のしくみと働き 1.食品の安全性 2.行政や製造・加工者による衛生管理	○	○	○	a:食品の安全性、行政、生産・製造者による衛生管理について、話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:食品の安全性、行政、生産・製造者による衛生管理について、学習したことを社会生活事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどして、道筋を立ててそれらを説明している。 c:食品の安全性、食品の安全にかかわる行政の役割、製造・加工者によるHACCPなどの衛生管理について、基礎的な事項を理解している。	ワークシート ノート グループワークによる発表 定期考査

3学期	社会生活と健康	食品と環境の保健と私たち 1.食品の安全と私たちの役割 2.環境の保健と私たちの役割	○	○	○	a:食品表示、食品の安全性の情報、食中毒の防止対策、環境の保健について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:食品表示、食品の安全性の情報、食中毒の防止対策、環境の保健について、学習したことを、社会生活事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。 c:消費期限・賞味期限などの食品表示、食品の安全性の情報、食中毒の防止対策、環境の保健について、基礎的な事項を理解している。	
		働くことと健康 1.働くことと健康のかかわり 2.働き方と健康問題の変化	○	○	○	a:働くことの意義や健康のかかわり、働き方と健康問題の変化について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:働くことの意義や健康のかかわり、働き方と健康問題の変化について、総合的に考え、判断し、それらを表している。 c:働くことの意義や健康のかかわり、働き方と健康問題の変化について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	
		労働災害と健康 1.労働災害とその防止 2.安全管理と健康管理のしくみ	○	○	○	a:労働災害とその防止対策、労働災害を防ぐための安全管理と健康管理のしくみについて、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:労働災害とその防止対策、労働災害を防ぐための安全管理と健康管理のしくみについて総合的に考え、判断し、それらを表している。 c:労働災害とその防止対策、労働災害を防ぐための安全管理と健康管理のしくみについて、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	
		健康的な職業生活 1.職場における取り組み 2.日常生活における取り組み	○	○	○	a:職場がおこなう健康増進対策、余暇の意義と活用の仕方について、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:職場がおこなう健康増進対策、余暇の意義と活用の仕方について総合的に考え、判断し、それらを表している。 c:職場がおこなう健康増進対策、余暇の意義と活用の仕方について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。